

2017年（平成29年） 4月発行

な か ま

第52号



発行者 益田市保育研究会
情報発信委員会
事務局 〒698-0036
益田市須子町3-1
TEL 23-3607
FAX 22-3554

平成28年度が終わり、半月が経過しようとしています。年長組さんを送り出し、新入園児を向かえ、何かと忙しい日々をすごしておられることでしょう。今年度も益田市で暮らす子どもの為に会員一同全力で保育に取り組んで行きましょう。今回は今年初めに行われた新春賀会と研修会、保護者会連合会の活動についてお知らせいたします。

～ 新春賀会が開催されました ～

1月15日(日)17時よりサンパレスにて益田市保育研究会主催の「新春賀会」が開催されました。益田副市長をはじめ多くの来賓の皆様そして約250名の研究会員が参加し楽しい交流会となりました。

賀会の前に行われた研修でお世話になったロケットくれよんのお二人にも出席していただき、ミニライブも開催しました！





この日の計画及び進行して頂きました主任部会、司会の保育士さん、日保青年部の皆さん有難うございました。

ロケットくれよんコンサート

1月17日(火)・18(日)の2日間行われた『ロケットくれよん』コンサートに20園、約400名の園児がコンサートを楽しみました。



VIVA！防災フェス

平成29年3月20日、万葉公園太陽の広場で保護者会連合会主催の親子対象イベント『VIVA！防災フェス』が開催されました。

当日は多くの方にご参加いただき、親子で体験する姿がありました。防災時レシピ試食会では、“さばコーンおかか和え”や“オーロラコーン”など6種類のかんたん時短レシピを紹介し、どれも材料をポリ袋に入れて混ぜるだけでおいしくできるメニューで、親子で味わいながら食べる姿が見られました。他の家族の方とも食べながら触れ合い、「親子で楽しく作れそう」と感想を言い合いながら、楽しいひと時を過ごされていました。

その他の起震車体験や消火訓練などでは、親子と一緒に体験し防災に対する意識も持ってられました。消防署の方には、消防服への早着替えも披露していただき、子ども達の注目を集め、憧れの眼差しで見っていました。

当日参加される方もおり、多くの方に足を運んでいただきました。防災フェスを親子で楽しみながら体験し、実際起こった時への備えなど、気づきや学びがあったのではないのでしょうか。

保護者会連合会の皆さん、お手伝いいただいた職員の皆さん、お疲れさまでした！



『益田には自然がいっぱい！』

益田市保育研究会のホームページ内に「益田市には自然がいっぱい！」ページを新設中です。自然部会の皆さんが2年間の委員会活動で行った体験活動をまとめられたものです。益田市内には自然体験が出来る場所がたくさんあることを保護者さんに知っていただきたいとの思いが込められているそうです。現在、情報委員会と自然部会でサイト新設に向けて作業を進めている最中ですのでご期待ください。

また各園に冊子として配布する予定もあるそうです。日々の保育にも役立つ内容となっておりますので、是非ご活用ください。



編集後記

今年度は研究会の役員改選の年となります。めばえ保育園の田中文仁先生を新会長に向かえ、新たな一步を踏み出しました。部会、委員会も新しいメンバーで構成されます。今までの活動を踏まえ、さらに一步前進した活動を期待しています。日々の保育に加えての委員会活動は大変なことではありますが、子ども達や保護者さん、さらには会員の皆さんにとって無くてはならない成果を生み出しています。委員会活動や企画された研修会等、積極的にご参加いただき、みんなで研究会活動を盛り上げてみましょう。

益田市保育研究会情報発信委員会

委 員 長	佐々木白文	(遠 田)	副 委 員 長	本田 行信	(まるに)
委 員	増見 典子	(匹 見)	委 員	永岡 洋子	(豊 川)

この機関紙に対するご意見・ご感想をお寄せ下さい。あて先はこちら↓まで
 益田市保育研究会情報発信委員会：メールアドレス masuho@image.ocn.ne.jp
 ホームページ： URL <http://masuho-k.jp/>